

## 4 局経営方針の達成状況（概要）

目標像	有権者の意思が的確に反映される社会の実現		
使命	法に基づく「選挙に関する事務」及び直接請求等の「選挙に関係のある事務」を厳正・円滑かつ効果的に実現すること		
経営課題 1：制度の創設に伴う体制の整備		評価	
		業績目標	達成目標 対応方向
戦略 1：国民投票法にかかる名簿抽出システムの構築		②	B ア
具体的取組①：国民投票法の有権者名簿抽出システムを完成させ、運用テストを開始			
経営課題 2：厳正・円滑でかつ効率的な選挙の管理執行		評価	
		業績目標	達成目標 対応方向
戦略 1：投票環境の改善と事務の整備・適正化		A	ア
具体的取組①：より厳正・円滑な選挙執行のためのノウハウの共有			
具体的取組②：選挙事務従事者の確保			
具体的取組③：投票管理システムの改善			
具体的取組④：不適正な会計事務の再発防止とより適切な会計事務を行うための事務改善		②	
経営課題 3：投票率の向上		評価	
		業績目標	達成目標 対応方向
戦略 1：若年層対策		②	B ア
具体的取組①：低予算できめ細やかな啓発の実施			
具体的取組②：選挙権年齢の引き下げ等の制度改正に向けた対応		②	

## (評価結果の凡例)

## ◆業績目標

- ①：目標を大きく上回る達成
- ②：目標を概ね達成
- ③：目標が達成できなかった
  - (i) 取組は予定どおり実施したが、結果として目標を達成できなかった
  - (ii) 課題が生じ予定した取組を実施できなかった、または進捗が遅れている
  - (iii) 環境変化等の影響を受け、取組の優先度が下がり、取組を遂行する必要性が薄れた

## ◆達成目標

- A：期待を上回る成果が得られている
- B：概ね期待どおりの成果が得られている
- C：期待する成果は得られていない
- D：環境変化等の影響を受け、戦略を遂行する必要性が薄れている

## ◆対応方向

- ア：業績目標を達成し、見込んだ成果も得られており、今後より一層効果的・効率的に取組を実施していくことが必要
- イ：業績目標が未達成の取組があり、見込んだ成果も得られていないため、取組の改善・見直しが必要
- ウ：業績目標を達成しているのに、成果が得られていないため、実効性のある取組への見直し・再構築が必要
- エ：業績目標が未達成であるのに成果が得られており、達成目標のあり方や取組の有効性・必要性の検討が必要
- オ：環境変化等により、戦略・取組の抜本的な見直しが必要